第三圖版說明

A-1. 全⌊ス・フ⌉

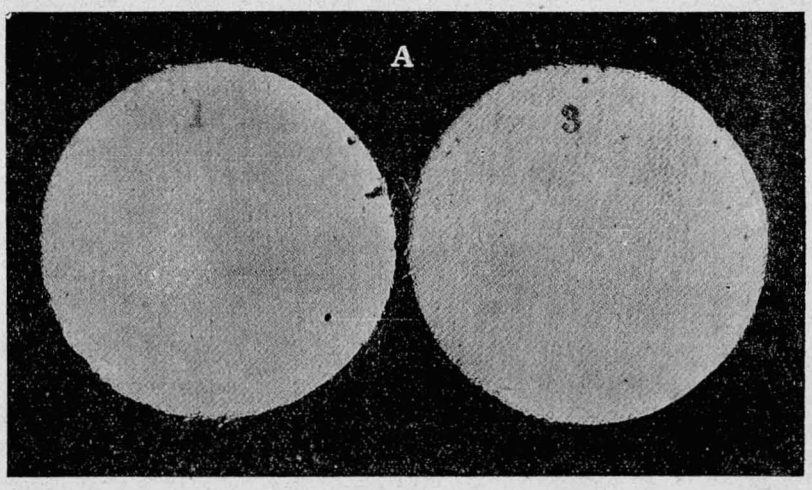
A-3. ⌊ス・フ⌉と羊毛混織。

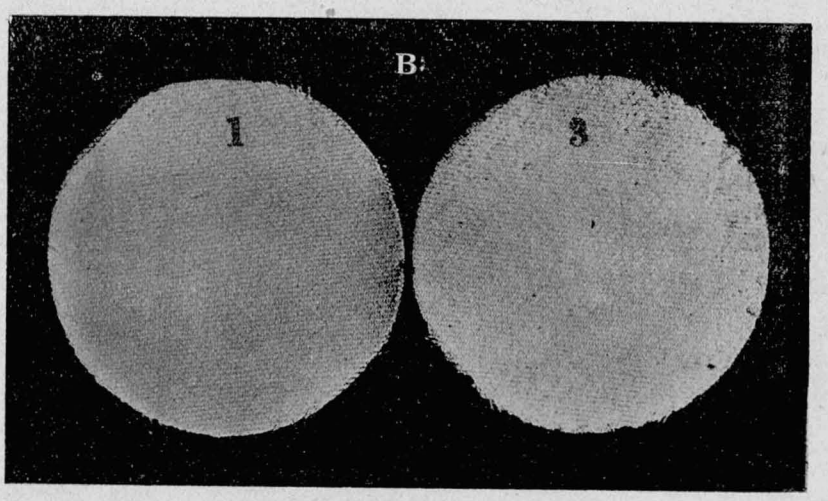
B-1. 全⌊ス・フ⌉。

B-3. ⌊ス・フ⌉と羊毛混織。

凡べて稍々縮小。

說明の詳細は(⌊ス・フ⌉の蟲蝕ひ)を參照せられたし。





Y. Yamada & K. Matsuo Photo.

⌊ス・フ⌉の蟲蝕ひ

山田　保治

⌊ス・フ⌉は蟲が食はないと聞いて居たのに、蟲が食つて困ると云ふことを最近方々で聞かされたり、尋ねられたりする。⌊ステーブル・フアイバー⌉は蟲が食はないと、當局者によつて宣傳されたのは、遂まだ耳新しいことで、此理由とする處は、恐らく、羊毛は動物質であつて、⌊ス・フ⌉は植物質であるから、羊毛を食ふ蟲は⌊ス・フ⌉は食はないと、考へた位のもので、詳細な實驗をやつた上での說ではない樣に思はれる。蟲に聞いて見ればよくわかることだらふが。

獨逸の或る學者で「蟲が⌊ス・フ⌉を食つても消化をしないと」云ふ說を稱へて居る仁がある。消化の問題は生理學の領域に入る。消化しないにしても、食つて相當被害を蒙むつて居る以上は、之が對策を考へなくてはならない。

第三圖版は、全⌊ス・フ⌉と⌊ス・フ⌉羊毛混織の布を餌料とし、供試蟲としては⌊ヒメマルカツヲブシムシ⌉の老熟幼蟲を使ひ、昭和十三年十一月二十五日より昭和十四年三月四日までの100日間、攝氏の略ほ26度に保てる恒溫器の中で飼育した結果を示したものである。飼育容器は⌊ペトリシャーレ⌉を使ひ、次の三組に分けて各々の蝕害狀況を觀察した。

Aの1. 全⌊ス・フ⌉供試幼蟲3匹。

Aの3. ⌊ス・フ⌉と羊毛混織. 供試幼蟲3匹。

Bの{1. 全⌊ス・フ⌉ / 3. ⌊ス・フ⌉羊毛混織} 各1枚を同一容器に入れ、供試幼蟲は6匹。

以上の結果より見れば、Aの1.3.共に供試布は蝕害されたが、此2枚を比較するときは⌊ス・フ⌉羊毛混織よりも、全⌊ス・フ⌉の方が蝕害面積は大である如く見え。全⌊ス・フ⌉と⌊ス・フ⌉羊毛混織を同一容器に入れて置いたBでは、全⌊ス・フ⌉よりも⌊ス・フ⌉羊毛混織の方が著しく蝕害されて居る。處が此所に注意を引くことは、之等の供試幼蟲は凡べて蛹化せずに斃れてしまつたことである。

尙ほ附け加へて置きたいことは、⌊ヒメマルカツヲブシムシ⌉の幼蟲は、元來、羊毛其他動物質のものを主として蝕害する害蟲であるが、時に白米の如き植物質のものを加害することもある。斯の樣な僅かな實驗材料で、考察するのは無理なことではあるが、之によつて⌊ヒメマルカツヲブシムシ⌉の幼蟲も、⌊ス・フ⌉を加害することがあると云ふ位のことは言つても差支が

ないと思ふ。

同じ植物質のものでありながら、木棉は殆んど蟲害を蒙らないのに、「ス・フ」に限つて特に蟲にやられるのは、何か相當の理由がなくてはならない。之には種々の原因があることだらふ。此所で思ひ出されるのは、遂先日のこと、被服厚生研究會の奈良千代子氏から、次の樣なことを伺つた。『同じ「ス・フ」でありながら、凝固液の相違によつて、染色狀態が違ひ。蟲によくやられるのと、あまりやられないのが有る』と云ふことである。ついでに書き加へて置くが、『被服厚生研究會研究室の陳列室は、全く痒い所へ手が屆く樣に、實物を豐富に集めてそれぞれ說明を書き添へてある。是非一度は見學して置いてもよい所だと思ふ。』

上述の如く、操作工程の方法などによることも考へられるが、又纖維の構造によることも可成り、重要な役目をして居るのではなからふか。『同じ麥粉で造られたものでありながら、饂飩は好きだが、素麵は嫌ひだとか、冷麥は食べるが、饂飩は好かない、などゝ云ふことは、常に吾々の耳にする處である。同じ生物であるから、蟲にも此樣な選り好みが有るのかも知れない。』「ス・フ」の蟲害に就きては他日研究の上報告の機會を得たいと思つて居る。「終り」。

故濱田耕作先生之思出

山田　保治

大正十三年秋の或日のこと、當時先生は朝鮮新羅の古墳を發掘研究して居られた、理學部の川村多實二教授と同道で私の室を訪ねられ、新羅の古墳から斯んな蟲の翅が出たから、見てくれないかと言はれて、泥にまみれた甲蟲の翅鞘の破片を二、三枚示された。拜見すると、確かに「タマムシ」類の翅鞘であると考へられたので、其旨を申上げると、君、「ソウカネ、ソレハ面白イ」と言はれながら、とても嬉しさふに呵呵と大笑された。先生は滅多に御笑ひにならない方である。之が御緣となつて、其後時々先生の御室へ御邪魔させて戴いたが、あの時位如何にも嬉しさふに御笑ひになつたことはなかつた。暫らくして後、破片の記載と「タマムシ」の圖を畫いて御屆け致した處、先生は大變御喜びになつて、君に何か御禮をしたいから、好きな物を言つてくれないかとの仰せである。いくら辭退しても、御聞き入れがないので、兼て先生は畫が御上手なことを伺つて居たから、畫を御願ひ致した處、心易く御引受いたゞき、幾日かの後、朝鮮の田舍の景色を畫かれたのを戴いた。或日の夕方研究室へ先生を御訪ねすると、今、